

第 49 回 千代田区民世論調査

令和 5 年 2 月

< 概要版 >

調査の目的

本調査は、区民の意識や生活実態のほか、区政に対する意向や要望を把握するとともに、施策・事業の評価指標を得ることにより、今後の区政運営の参考とすることを目的とする。

調査の概要

- (1) 調査地域 千代田区全域
(2) 調査対象 千代田区在住の満 18 歳以上の男女
(3) 標本数 2,000
(4) 抽出方法 住民基本台帳から層化無作為抽出
(5) 調査方法 [配布] 郵送配布
[回収] 郵送回収またはインターネット回答
(6) 調査期間 令和 4 年 9 月 26 日～10 月 17 日
(7) 調査実施機関 株式会社 CCN グループ

回収結果

標本数	有効回収数	有効回収率	回収方法	有効回収数	構成比
2,000	856	42.8%	郵送回収	525	61.3%
			インターネット回答	331	38.7%
			合 計	856	100.0%

回答者の属性

	基 数	構成比		基 数	構成比
18～29 歳	107	12.5%	60～64 歳	60	7.0%
30 歳代	172	20.1%	65～69 歳	54	6.3%
40 歳代	186	21.7%	70～74 歳	56	6.5%
50 歳代	161	18.8%	75 歳以上	55	6.4%
			無 回 答	5	0.6%
			合 計	856	100.0%

この概要版は、令和 4 年 9 月に実施した「第 49 回千代田区民世論調査」の結果を要約したものです。

調査項目

今回の調査項目は次のとおりです。このうち、★印のある項目をこの概要版に掲載しました。
 なお、調査報告書の全文は、区のホームページ、広報広聴課（区役所6階）、区政情報コーナー（区役所2階）、各出張所でご覧いただけます。

<p>属 性</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 性別 (2) 年代別 (3) 居住地区別 ★(4) 職業別…P 4 ★(5) 在学・在勤先別…P 4 (6) 世帯構成別 (7) 同居する家族の人数別 (8) 同居する子どもの属性別 ★(9) 住居形態別…P 5 (10) 町会の加入状況別 (11) 国籍別 <p>1. 区民の定住性</p> <ul style="list-style-type: none"> ★(1) 居住年数…P 6 ★(2) 定住意向…P 7 ★(2-1) 定住意向の理由…P 8 (2-2) 転出意向の理由 <p>2. 居住環境評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ★(1) 周辺的生活環境評価…P 9 ★(2) 周辺の居住環境の満足度…P 10 (2-1) 「周辺的生活環境評価」と「周辺の居住環境の満足度」の相関分析 <p>3. 区の施策への要望</p> <ul style="list-style-type: none"> ★(1) 力を入れてほしい施策…P 10 <p>4. 施策の満足度・重要度</p> <ul style="list-style-type: none"> ★(1) 施策の満足度・重要度…P 11 <p>5. 区の施設への要望</p> <ul style="list-style-type: none"> ★(1) 整備・充実すべき施設…P 14 <p>6. 広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ★(1) 区政情報の取得媒体…P 15 (2) 新聞購読の有無 (3) 広報千代田の閲読の有無 (3-1) 広報千代田の閲読状況 (3-2) 広報千代田を読まない理由 	<p>7. 区政情報の把握</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 東京ケーブルネットワークの視聴環境の有無 (2) 区が制作した東京ケーブルネットワークの番組の視聴経験 (3) YouTube の視聴環境の有無 (4) 区公式 YouTube チャンネルの視聴経験 ★(5) 区制 75 周年の認知度…P 16 ★(6) 各大学が区民のための公開講座を開催したり、学生が地域ボランティアなどの活動を行っていることの認知度…P 16 <p>8. 町会・ボランティア</p> <ul style="list-style-type: none"> ★(1) 地域の活動（町会やボランティア活動など）への参加状況…P 17 (2) 町会・ボランティア活動で力を入れて欲しい分野 <p>9. かかりつけ医</p> <ul style="list-style-type: none"> ★(1) かかりつけ医の有無…P 17 (1-1) かかりつけ医の医療機関 ★(2) かかりつけ歯科医の有無…P 17 <p>10. 第二次健康千代田 21 の成果指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ★(1) 地域の人との関わり…P 18 (2) 慢性閉塞性肺疾患（COPD）の認知度 <p>11. 自殺対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ★(1) 千代田区自殺対策計画の認知度…P 18 (2) ストレス等の有無 ★(3) 悩みを相談できる人の有無…P 19 (3-1) 悩みを相談する相手 (3-2) 相談内容 (4) 睡眠時間 (5) 熟睡できないことの有無 (5-1) 眠れない日が続いた時の対応 (6) 自分の居場所がないと感じることの有無 (7) 悩みを相談する手段 (8) 「死にたい」と打ち明けられた時の対応 (9) 自殺を考えたことの有無
--	---

<p>12. 感染症対策</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 手を洗うタイミング (2) マスク着用の頻度 (3) 換気の頻度 ★ (4) 外出を控える場面…P19 <p>13. 地域コミュニティ</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ (1) 区内でのコミュニティ活動への参加状況…P20 ★ (1-1) コミュニティ活動に期待すること…P20 (2) 町会加入状況 (2-1) 町会活動への参加状況 (3) 町会が地域で担う役割 (4) 町会の活動に期待すること (5) 近所の方との交流 (5-1) 近所の方との交流への考え ★ (6) 今後のコミュニティ活動への参加意向…P21 ★ (6-1) コミュニティ活動に参加したいと思うきっかけ…P21 (7) コミュニティ活動参加を決めるための判断基準 <p>14. 男女平等、人権</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ (1) 性別による不平等を感じる可能性があるか…P21 ★ (2) 人権が尊重されている社会だと思うか…P22 (3) 最も関心のある人権問題 ★ (4) LGBTsについて正しく理解したいと思うか…P22 (5) 同性のパートナーの権利について <p>15. スポーツ実施率</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ (1) 運動・スポーツを行う頻度…P23 <p>16. 生物多様性</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ (1) 生物多様性という言葉の認知度…P23 	<ul style="list-style-type: none"> (2) 生物多様性への関心の有無 (3) 生物多様性の保全活動等への参加経験 (4) 区内の生物多様性に関する情報の取得媒体 <p>17. 気候変動適応</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ (1) 「適応策」の認知度…P24 (2) 気候変動の影響について関心のあること (3) 気候変動への「適応策」で取り組んでいること <p>18. 2050 ゼロカーボンちよだに向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ (1) 「2050 ゼロカーボンちよだ」の認知度…P24 (2) 脱炭素社会への関心の有無 (3) 環境保全イベントや活動への参加経験 (4) 再生可能エネルギー電力に切り替えるきっかけ (5) 電気自動車等買い換えるきっかけ (6) 区内の温暖化対策や脱炭素に関する情報の取得媒体 <p>19. ウォーカブルなまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ (1) 千代田区のウォーカブルなまちづくりの認知度…P25 (2) 公共空間の活用 (3) 公共空間等を活用したイベントの主催意向 (3-1) 主催してみたい活動 (3-2) 使用できるとよいと思う場所 (3-3) 主催したくない理由 (4) 公共空間等を活用した地域活動やイベントへの参加意向 (4-1) 参加してみたい活動 (4-2) 参加したくない理由 (5) ウォーカブルなまちづくりを通じて豊かになってほしいこと
---	---

図表の見方

<p>(1) 集計表の回答比率は小数第2位を四捨五入し、第1位までを表示している。従って合計が100.0%にならない場合がある。また、複数回答（選択肢からいくつでも選ぶ形式）の質問では回答比率が100.0%を超える場合がある。しかし、基数の合計値が100.0%となるため、複数回答で100.0%を超える場合でも構成比と集計表の%の合計を表記上100.0%としている。</p> <p>(2) 本文図表のnは回答者数を表している。設問ごとに回答者数（n）を基数として比率を算出している。</p>

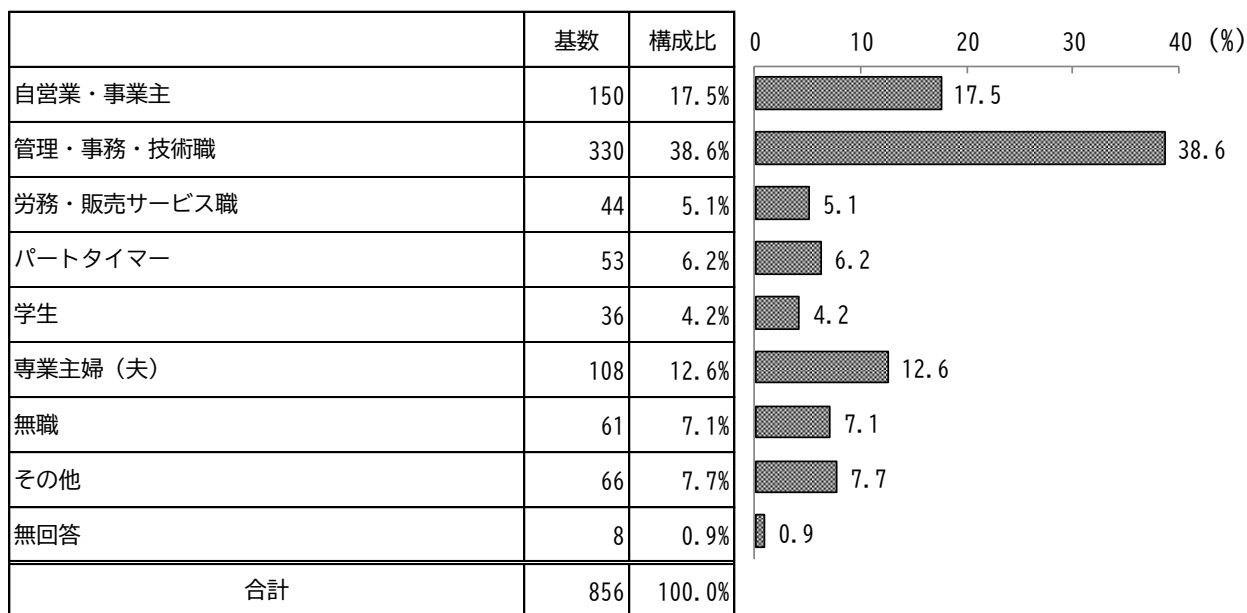
調査結果

属 性

職業別

「管理・事務・技術職」(38.6%)が4割近くと最も高く、次いで「自営業・事業主」(17.5%)、「専業主婦(夫)」(12.6%)となっている。

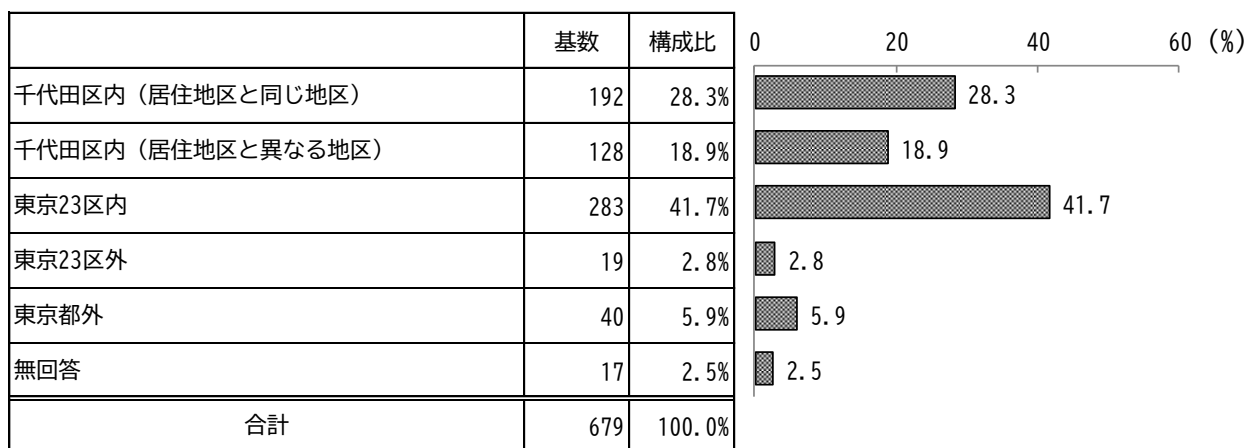
●あなたはどのような職業についていますか。



在学・在勤先別

「東京23区内」(41.7%)が4割強と最も高く、次いで「千代田区内(居住地と同じ地区)」(28.3%)、「千代田区内(居住地と異なる地区)」(18.9%)となっている。

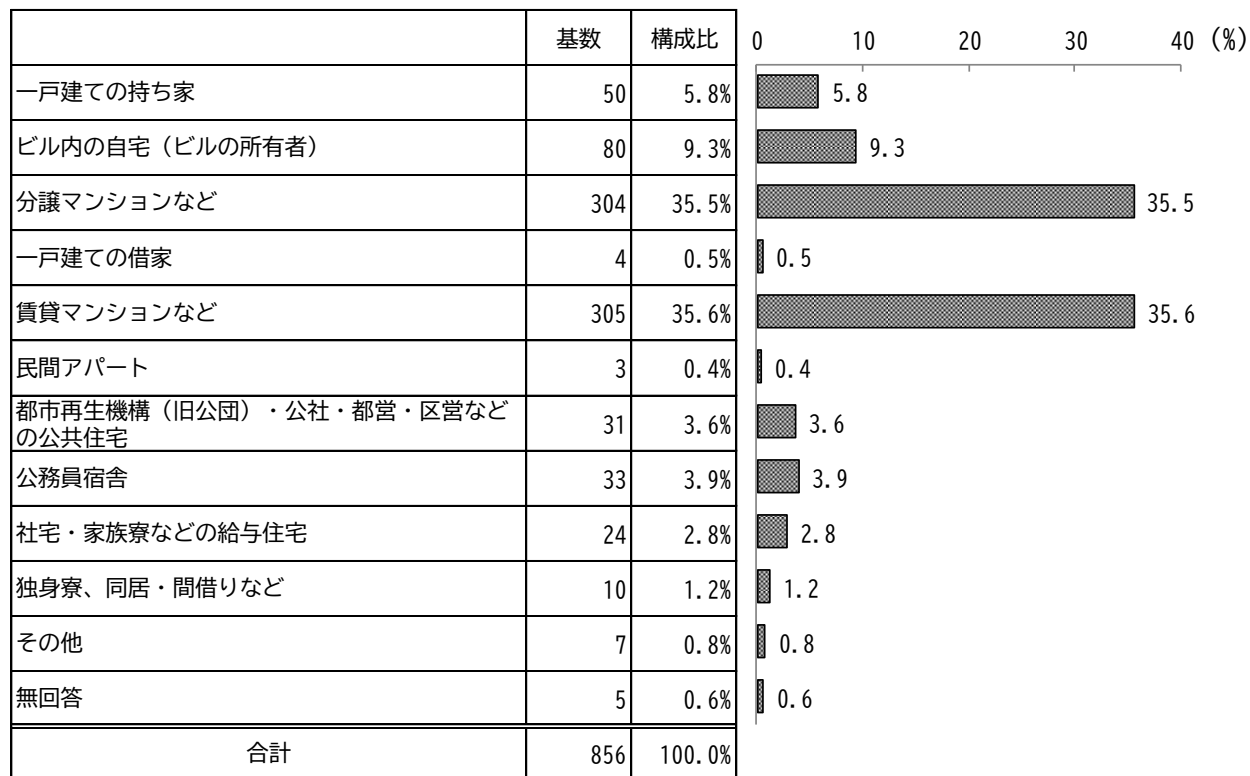
●あなたの在学・在勤先はどこですか。



住居形態別

「賃貸マンションなど」(35.6%)が3割台半ばと最も高く、次いで「分譲マンションなど」(35.5%)、「ビル内の自宅(ビルの所有者)」(9.3%)となっている。

●あなたのお住まいは、次のどれに当てはまりますか。

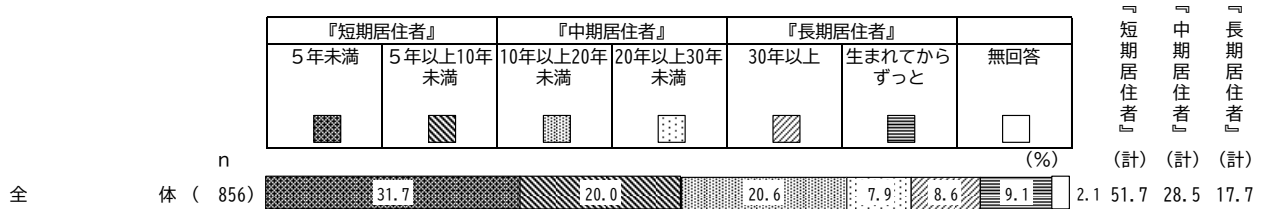


1. 区民の定住性

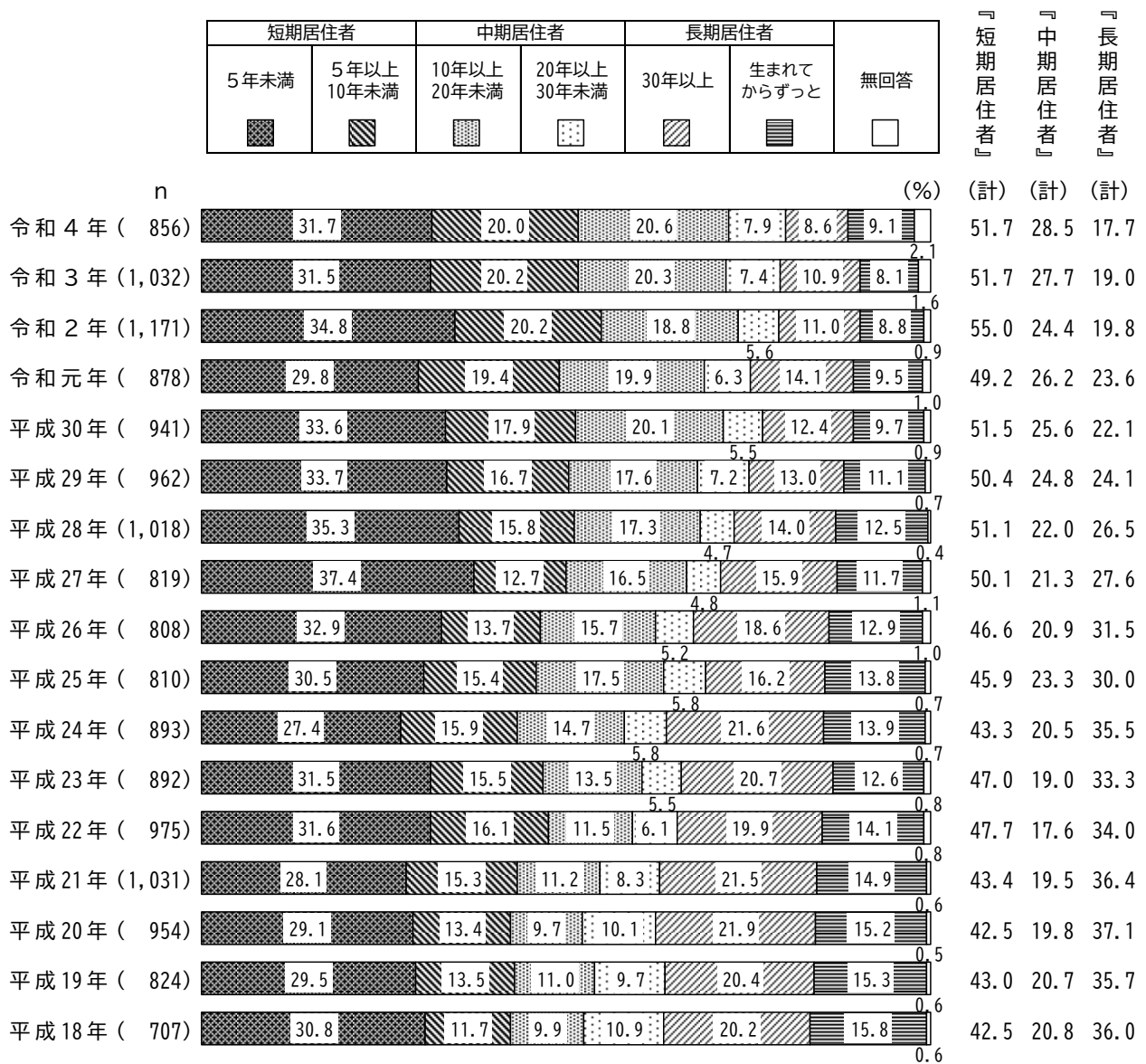
居住年数

「5年未満」(31.7%)が3割強と最も高く、これに「5年以上10年未満」(20.0%)を合わせた『短期居住者』(51.7%)が5割強となっている。

●あなたは、千代田区にお住まいになって何年になりますか。(○は1つ)



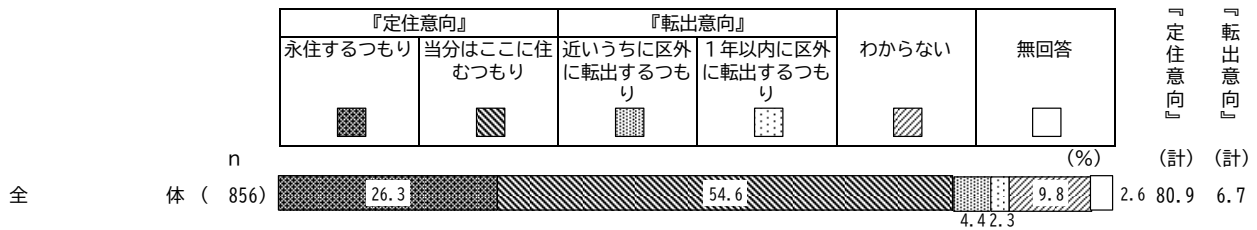
経年比較をみると、『長期居住者』は令和元年から減少傾向が続いている。『中期居住者』は令和2年から増加傾向が続いている。



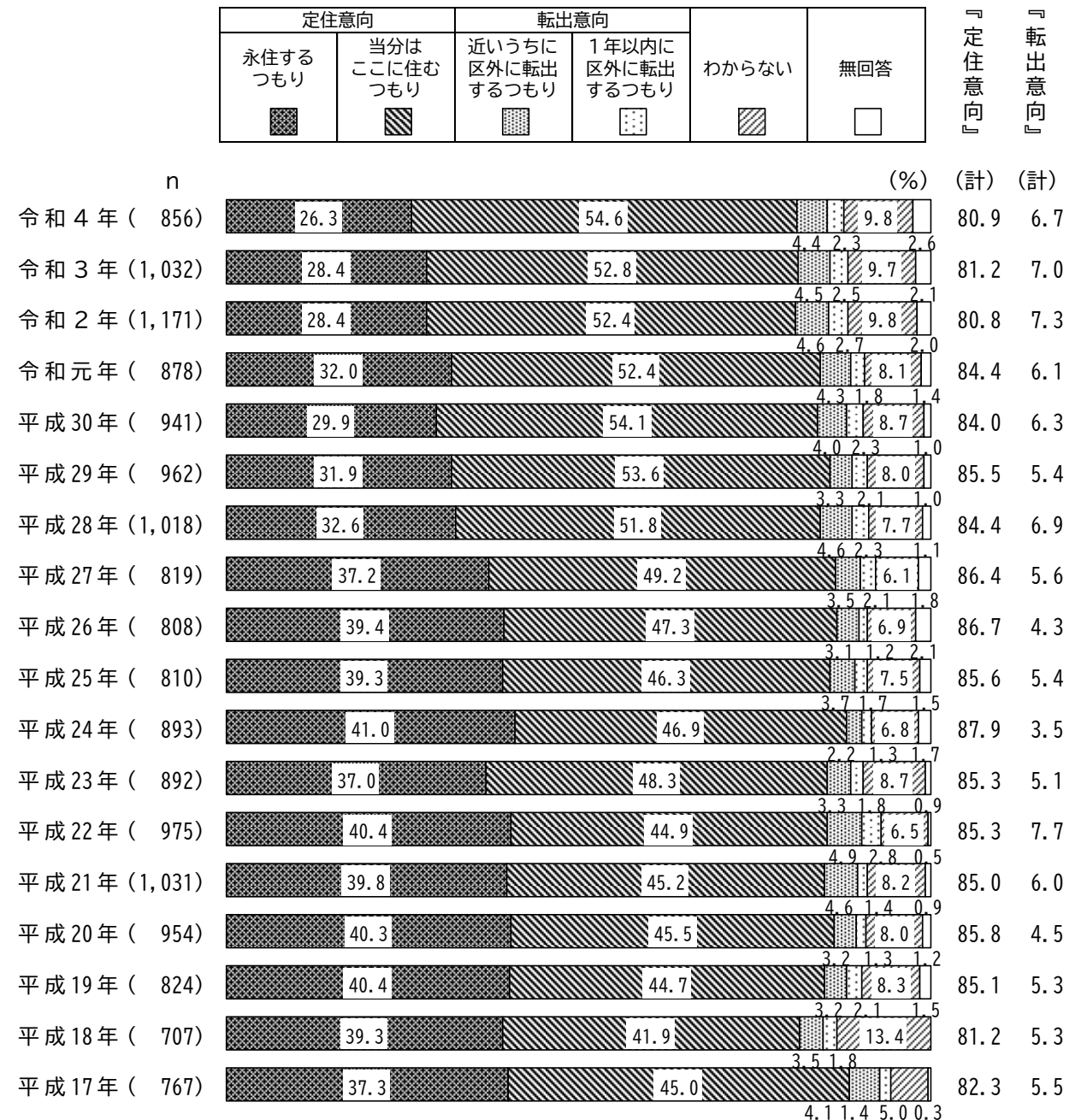
定住意向

「永住するつもり」(26.3%)と「当分はここに住むつもり」(54.6%)を合わせた『定住意向』(80.9%)は約8割となっている。一方、「近いうちに区外に転出するつもり」(4.4%)と「1年以内に区外に転出するつもり」(2.3%)を合わせた『転出意向』(6.7%)は1割未満となっている。

●あなたは、これからも千代田区にお住まいになりますか。(○は1つ)



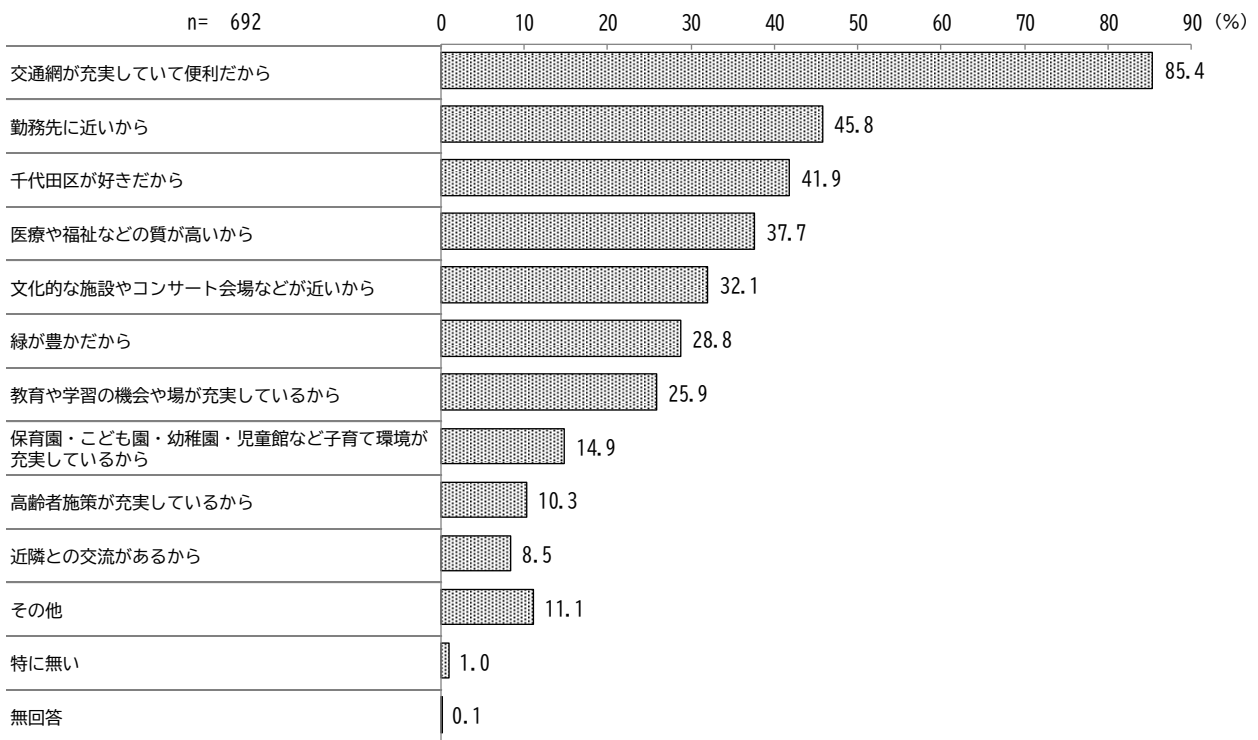
経年比較をみると、平成17年以降「当分はここに住むつもり」が最も高い割合となっている。「永住するつもり」は令和元年以降減少している。



定住意向の理由

「交通網が充実していて便利だから」(85.4%)が8割台半ばで最も高く、次いで「勤務先に近いから」(45.8%)、「千代田区が好きだから」(41.9%)、「医療や福祉などの質が高いから」(37.7%)、「文化的な施設やコンサート会場に近いから」(32.1%)と続いている。

●定住意向で「永住するつもり」か「当分はここに住むつもり」とお答えの方に、あなたが、そう思う理由は何ですか。(○はいくつでも)

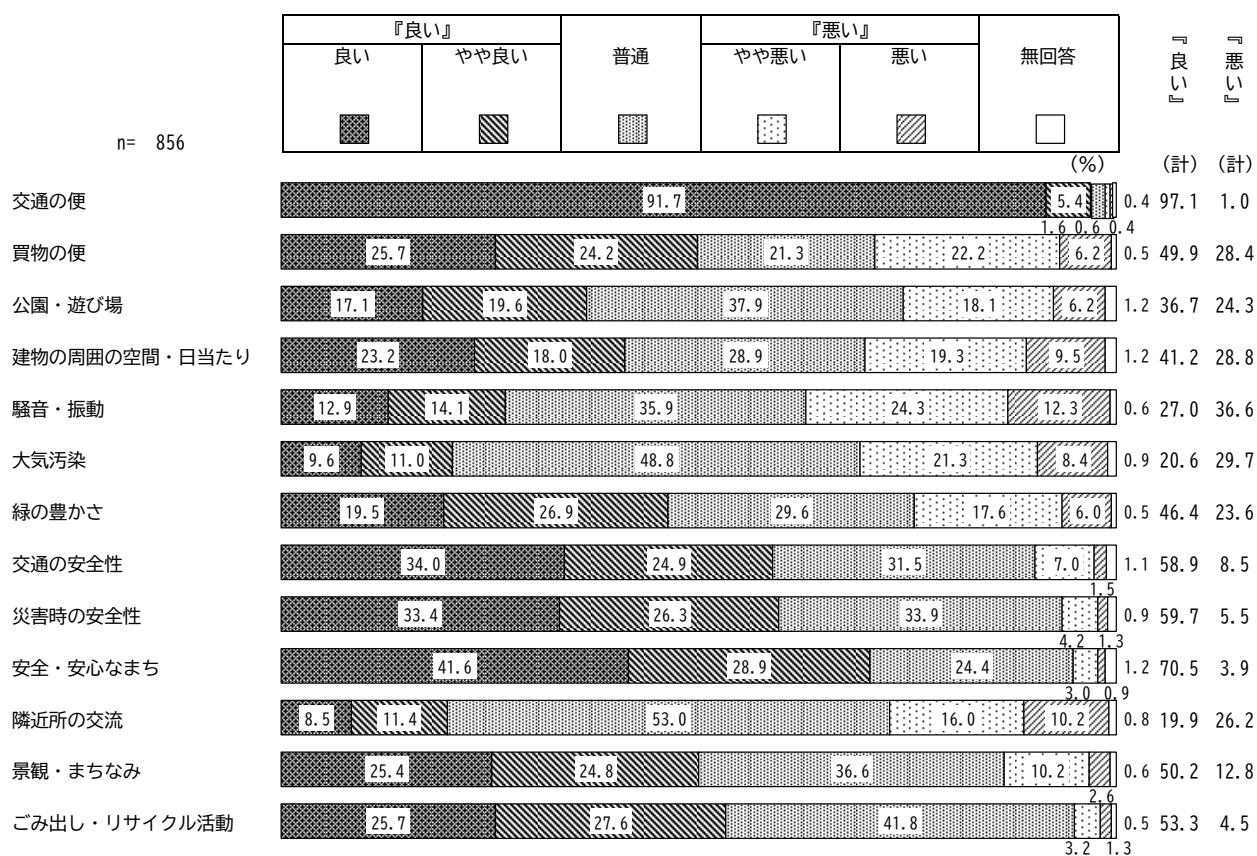


2. 居住環境評価

周辺の生活環境評価

「良い」が最も高い項目は、“交通の便”（97.1%）で9割台半ばを超えと高くなっている。『悪い』が最も高い項目は“騒音・振動”（36.6%）で3割台半ばを超えている。

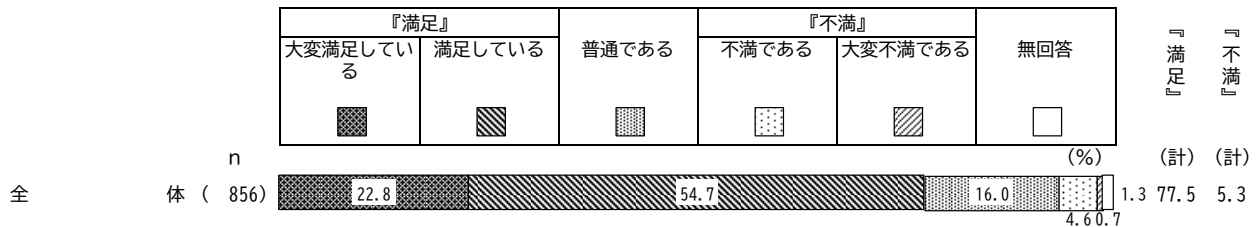
●あなたは、ご自宅の周辺の生活環境についてどう思いますか。各項目ごとに5段階で評価してください。（○はそれぞれに1つ）



周辺の居住環境の満足度

「満足している」(54.7%)が5割台半ば近くと最も高く、これに「大変満足している」(22.8%)を合わせた『満足』(77.5%)は7割台半ばを超えている。一方、「不満である」(4.6%)と「大変不満である」(0.7%)を合わせた『不満』(5.3%)は1割未満となっている。

●あなたのお住まいやその居住環境について、当てはまるものを選んでください。(○は1つ)

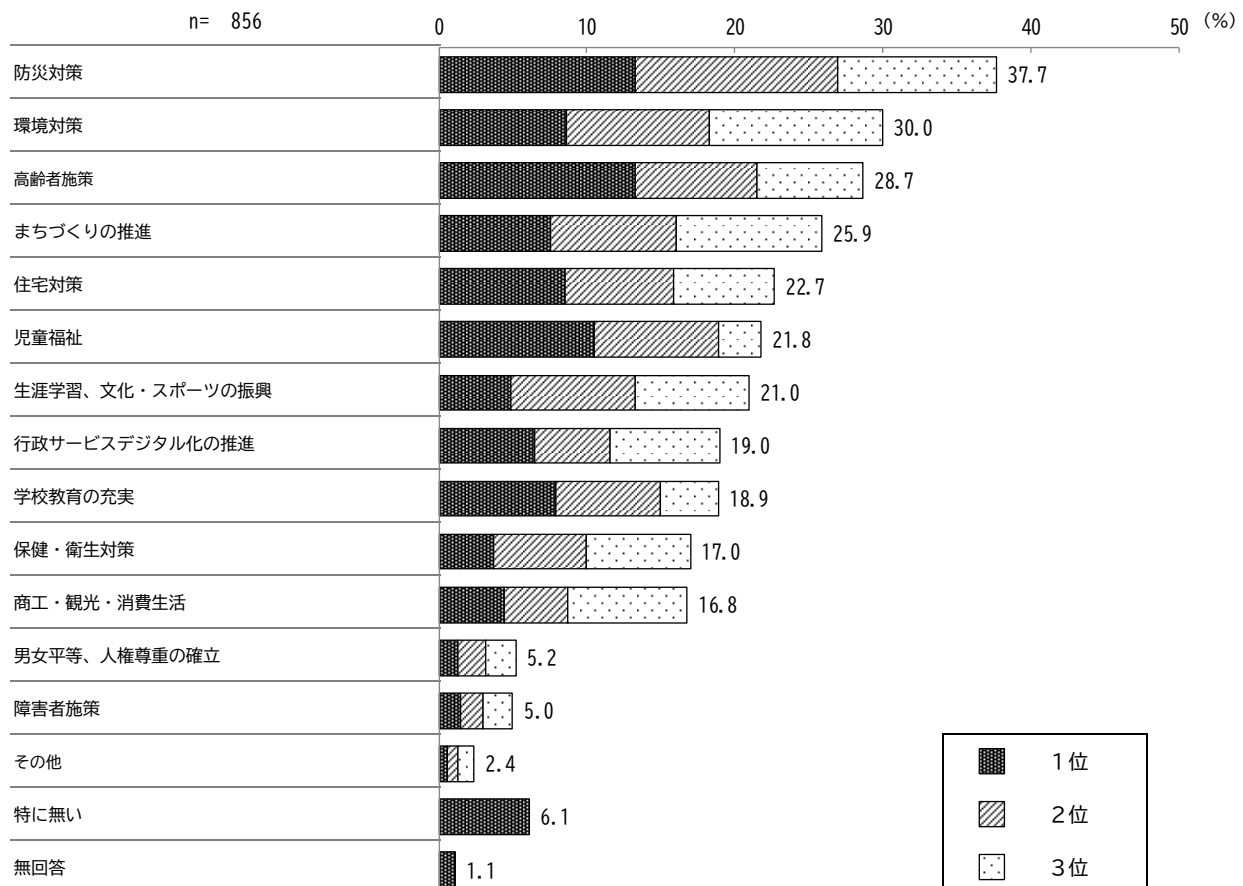


3. 区の施策への要望

力を入れてほしい施策

「防災対策」(37.7%)が3割台半ばを超えと最も高く、次いで「環境対策」(30.0%)、「高齢者施策」(28.7%)、「まちづくりの推進」(25.9%)と続いている。

●これからの区政全体について考えた場合、あなたは、どの分野に力を入れてもらいたいと思いますか。特に力を入れて取り組んでほしい分野について、下記1～14の中から優先順位の高い順に3つ選んで番号を記入してください。



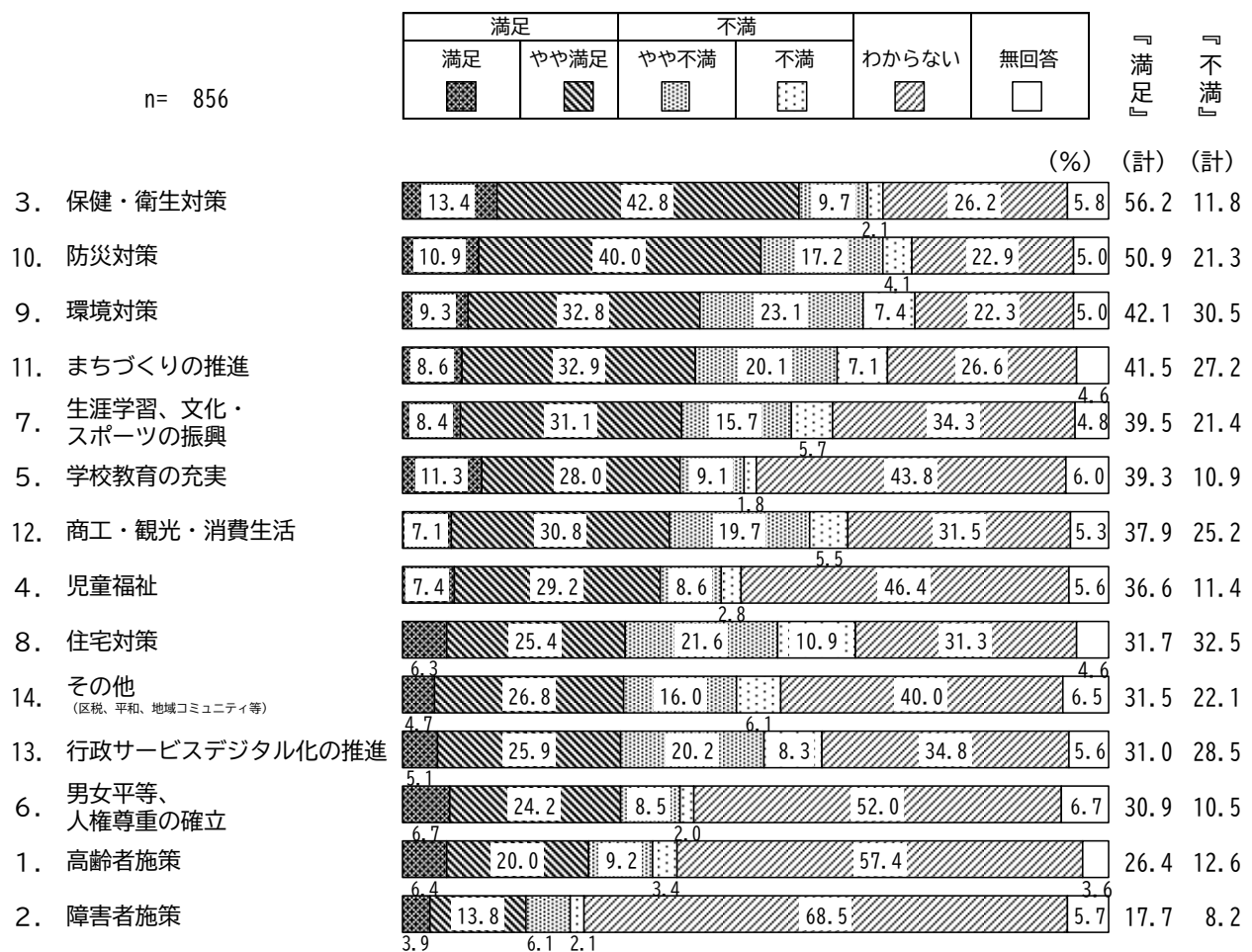
4. 施策の満足度・重要度

施策の満足度・重要度

◎ 満足度

「満足」と「やや満足」を合わせた『満足』は“保健・衛生対策”（56.2%）が5割台半ば超えと最も高くなっている。一方、「やや不満」と「不満」を合わせた『不満』は“住宅対策”（32.5%）が3割強と高くなっている。

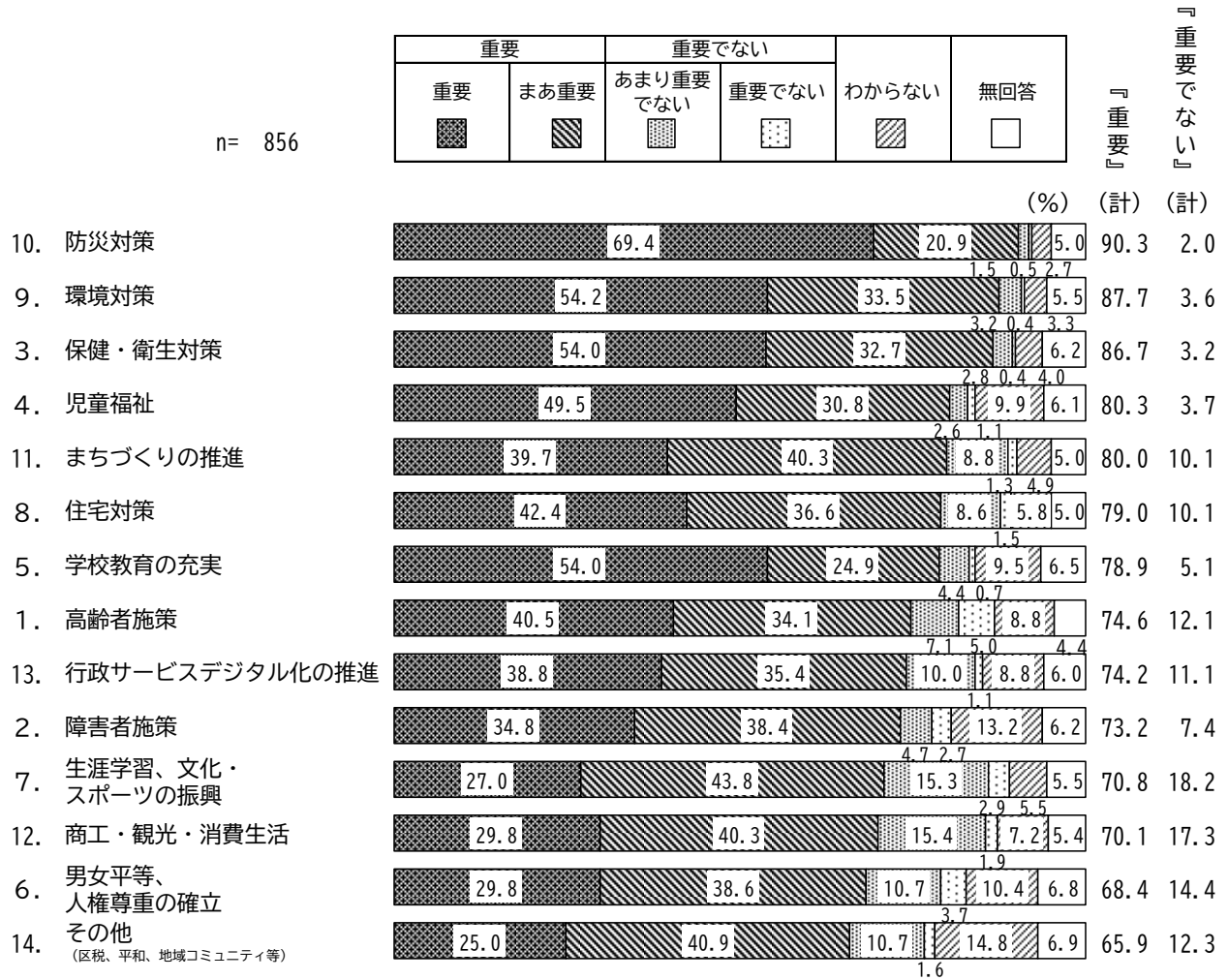
●あなたは、力を入れてほしい施策のそれぞれの分野についてどれくらい満足していますか。また、どのくらい重要(大切)だと思いますか。項目ごとに5段階で評価し、該当する番号に○を付けてください。



◎ 重要度

「重要」と「まあ重要」を合わせた『重要』は“防災対策”（90.3%）が約9割と最も高くなっている。一方、「あまり重要でない」と「重要でない」を合わせた『重要でない』は“生涯学習、文化・スポーツの振興”（18.2%）が2割近くと高くなっている。

●あなたは、力を入れてほしい施策のそれぞれの分野についてどれくらい満足していますか。また、どのくらい重要(大切)だと思いますか。項目ごとに5段階で評価し、該当する番号に○を付けてください。



【施策の満足度と重要度の相関】

次の図は、加重平均値による満足度評価と重要度評価を相関させた散布図である。横軸が満足度評価点、縦軸が重要度評価点になっている。

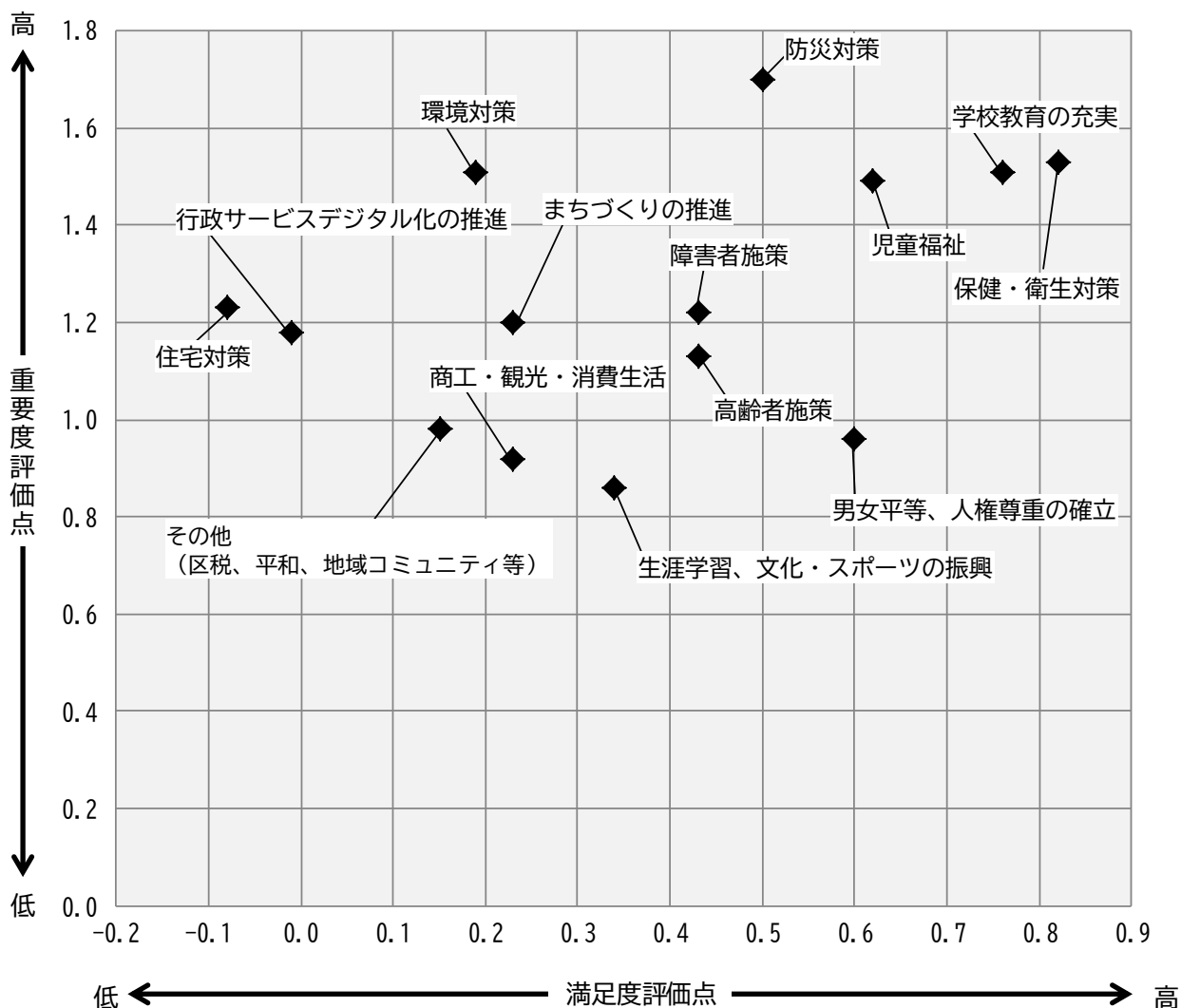
下記の計算式のように、4段階の各評価にそれぞれ点数を与え、評価点を算出した。

$$\text{満足度評価点} = \frac{\text{「満足」の回答者数} \times 2 \text{点} + \text{「やや満足」の回答者数} \times 1 \text{点} + \text{「やや不満」の回答者数} \times -1 \text{点} + \text{「不満」の回答者数} \times -2 \text{点}}{\text{回答者数}}$$

$$\text{重要度評価点} = \frac{\text{「重要」の回答者数} \times 2 \text{点} + \text{「まあ重要」の回答者数} \times 1 \text{点} + \text{「あまり重要でない」の回答者数} \times -1 \text{点} + \text{「重要でない」の回答者数} \times -2 \text{点}}{\text{回答者数}}$$

注) 回答者数は、「わからない」と無回答を除く。

右に位置するほど満足度が高く、上に位置するほど重要度が高いと言える。満足度評価点が低く、重要度評価点が高い領域（左上方）にある項目が、住民ニーズの高いものと考えられる。

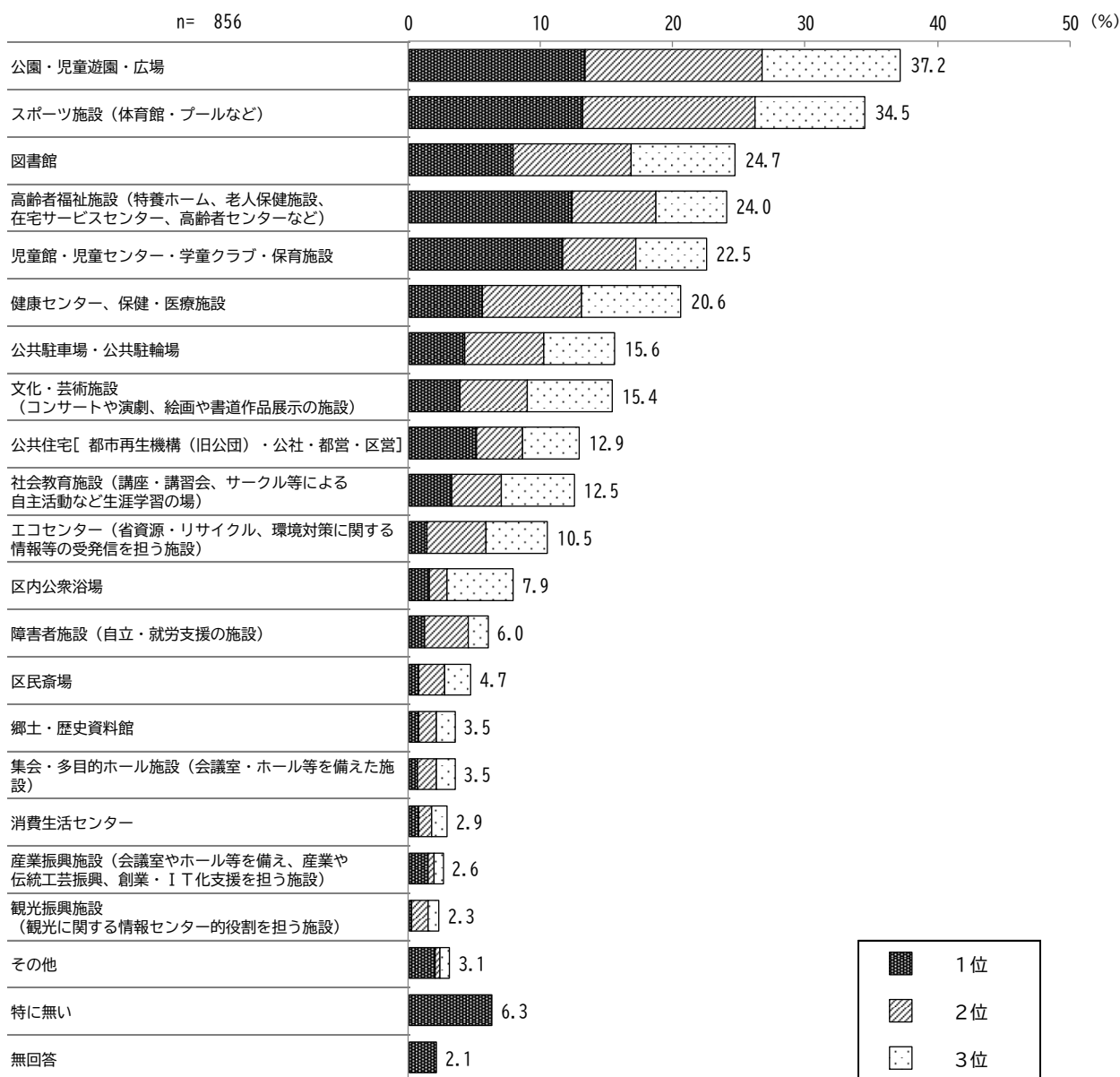


5. 区の施設への要望

整備・充実すべき施設

「公園・児童遊園・広場」(37.2%)が最も高く、次いで、「スポーツ施設」(34.5%)、「図書館」(24.7%)、「高齢者福祉施設」(24.0%)の順となっている。

●あなたは、区内にどのような施設を整備・充実すべきだと思いますか。下記1～21の施設から優先順位の高い順に3つを選んで番号を記入してください。ただし、「21. 特に無い」を選んだ方は1位の欄に記入してください。

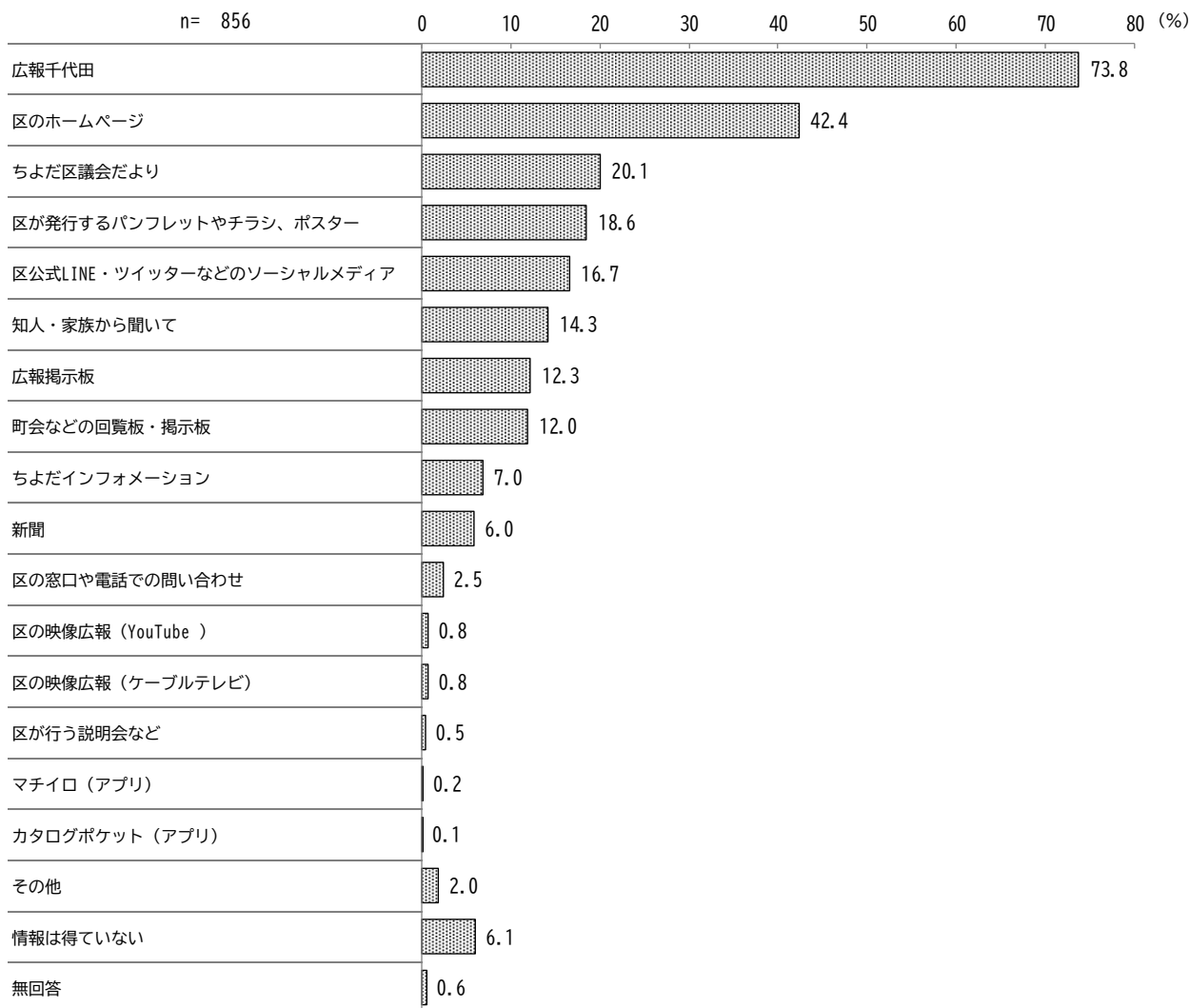


6. 広報活動

区政情報の取得媒体

「広報千代田」（73.8%）が7割台半ば近くで最も高く、次いで「区のホームページ」（42.4%）の順となっている。

●あなたは区に関する情報をどこから得ていますか。次の中から当てはまるものを選んでください。（○はいくつでも）



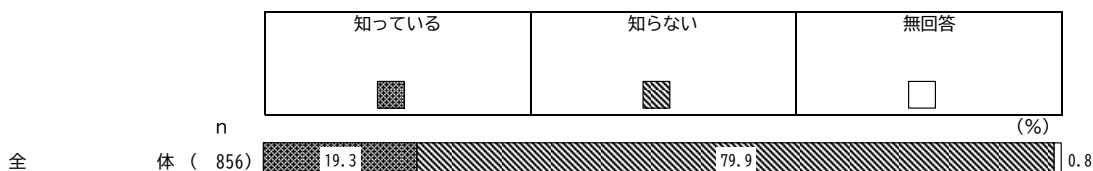
7. 区政情報の把握

区制 75 周年の認知度

「知らない」(79.9%)が8割弱と最も高くなっている。一方、「知っている」(19.3%)は2割弱となっている。

- 区では今年、区制 75 周年を迎えました。区が今年 75 周年を迎えたことを知っていますか。

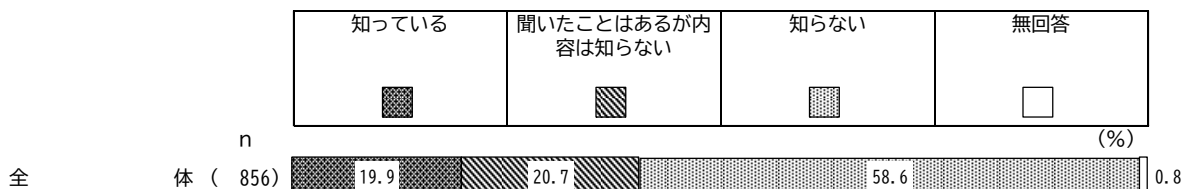
(○は1つ)



各大学が区民のための公開講座を開催したり、学生が地域ボランティアなどの活動を行っていることの認知度

「知らない」(58.6%)が6割近くと最も高く、次いで「聞いたことはあるが内容は知らない」(20.7%)、「知っている」(19.9%)となっている。

- 区では区内の 11 大学と「千代田区内大学と千代田区の連携協力に関する基本協定」を結んでいます。各大学が区民のための公開講座を開催したり、学生が地域ボランティアなどの活動を行っていることを知っていますか。(○は1つ)

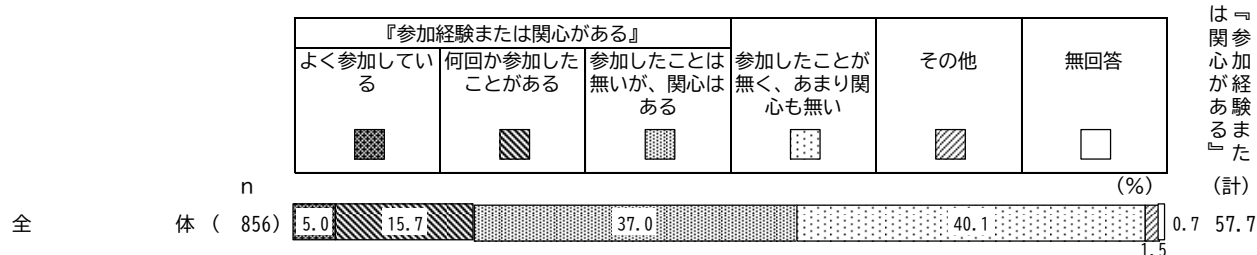


8. 町会・ボランティア

地域の活動（町会やボランティア活動など）への参加状況

「よく参加している」(5.0%)、「何回か参加したことがある」(15.7%)、「参加したことは無いが、関心はある」(37.0%)を合わせた『参加経験または関心がある』(57.7%)は5割台半ばを超えている。一方、「参加したことが無く、あまり関心も無い」(40.1%)は約4割となっている。

●あなたは地域の活動(町会やボランティア活動など)に参加したことがありますか。(○は1つ)

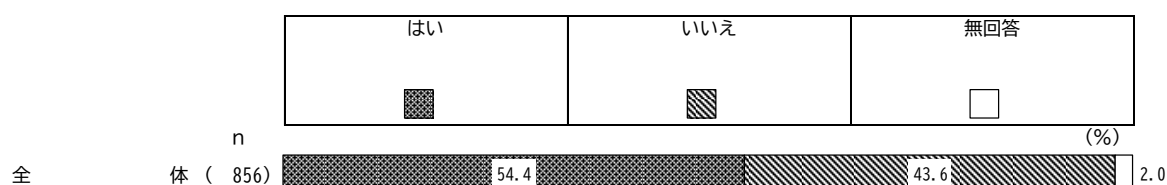


9. かかりつけ医

かかりつけ医の有無

「はい」(いる) (54.4%) が5割台半ば近く、一方「いいえ」(いない) (43.6%) は4割台半ば近くとなっている。

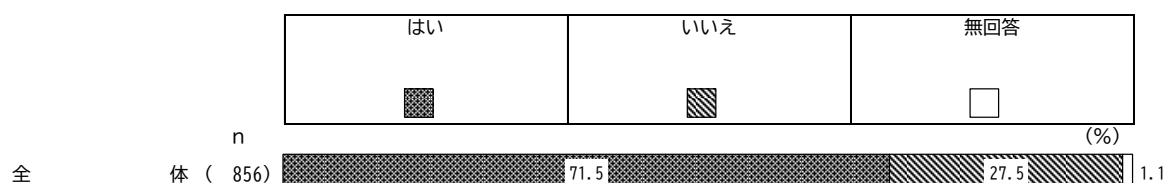
●あなたは、かかりつけ医を持っていますか。(○は1つ)



かかりつけ歯科医の有無

「はい」(いる) (71.5%) が7割強、一方「いいえ」(いない) (27.5%) は2割台半ばを超えている。

●あなたは、かかりつけ歯科医を持っていますか。(○は1つ)

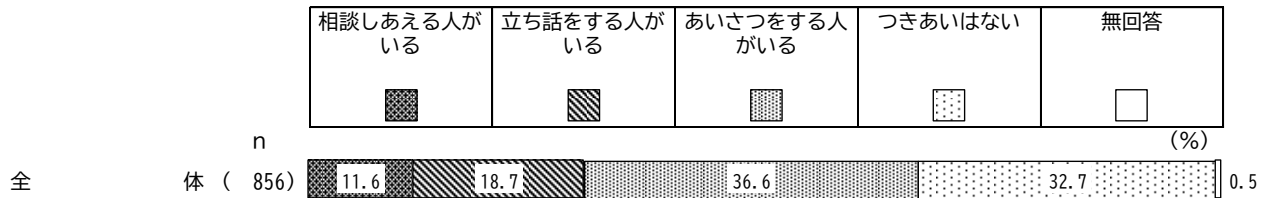


10. 第二次健康千代田 21 の成果指標

地域の人との関わり

「あいさつをする人がいる」(36.6%)が3割台半ば超え、次いで「つきあいはない」(32.7%)、「立ち話をする人がいる」(18.7%)、「相談しあえる人がいる」(11.6%)となっている。

●あなたは、お住まいの地域の人とどの程度かわりを持っていますか。(○は1つ)

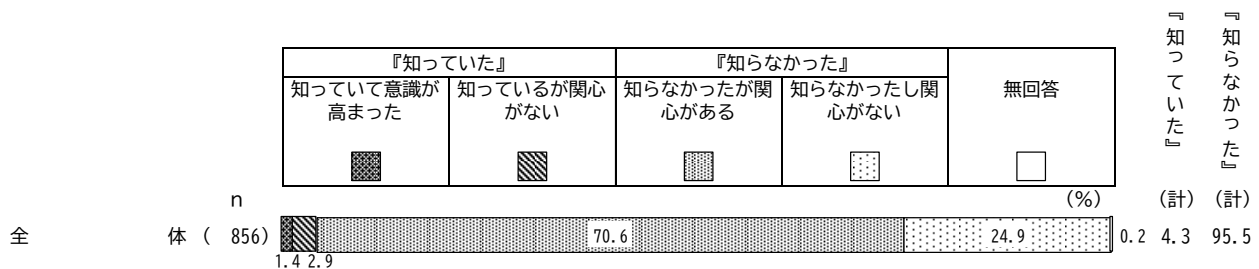


11. 自殺対策

千代田区自殺対策計画の認知度

「知らなかったが関心がある」(70.6%)が約7割で最も高く、これに「知らなかったし関心がない」(24.9%)を合わせた『知らなかった』(95.5%)は9割半ばとなっている。一方、「知っている意識が高まった」(1.4%)と「知っているが関心がない」(2.9%)を合わせた『知っていた』(4.3%)は1割未満となっている。

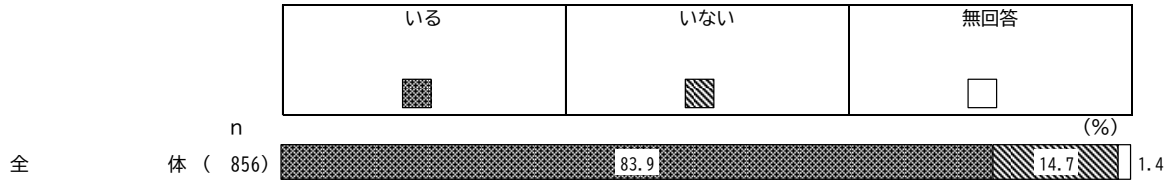
●区では、誰も自殺に追い込まれることのない社会を目指すため、平成31年3月に千代田区自殺対策計画を策定しましたが、ご存じですか。(○は1つ)



悩みを相談できる人の有無

「いる」(83.9%)が8割台半ば近く、「いない」(14.7%)が1割台半ば近くとなっている。

●あなたは、悩みやストレスを感じたときに相談できる人がいますか。(〇は1つ)

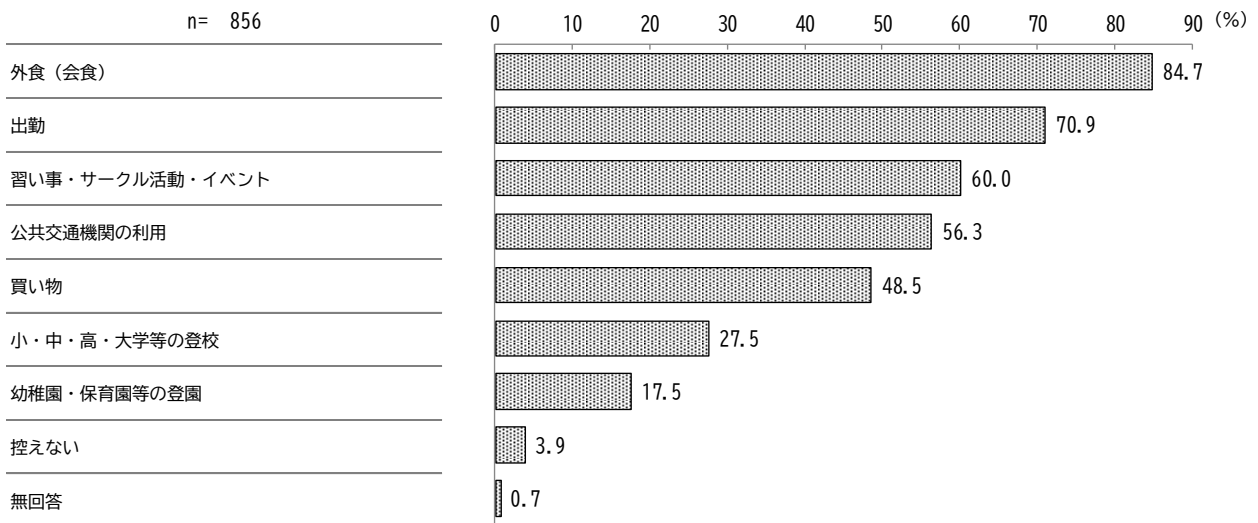


12. 感染症対策

外出を控える場面

「外食(会食)」(84.7%)が8割台半ば近くで最も高く、次いで「出勤」(70.9%)、「習い事・サークル活動・イベント」(60.0%)となっている。

●咳や発熱、咽頭痛などの症状を自覚した際、あなたや家族はどのような場面の外出を控えていますか。(〇はいくつでも)

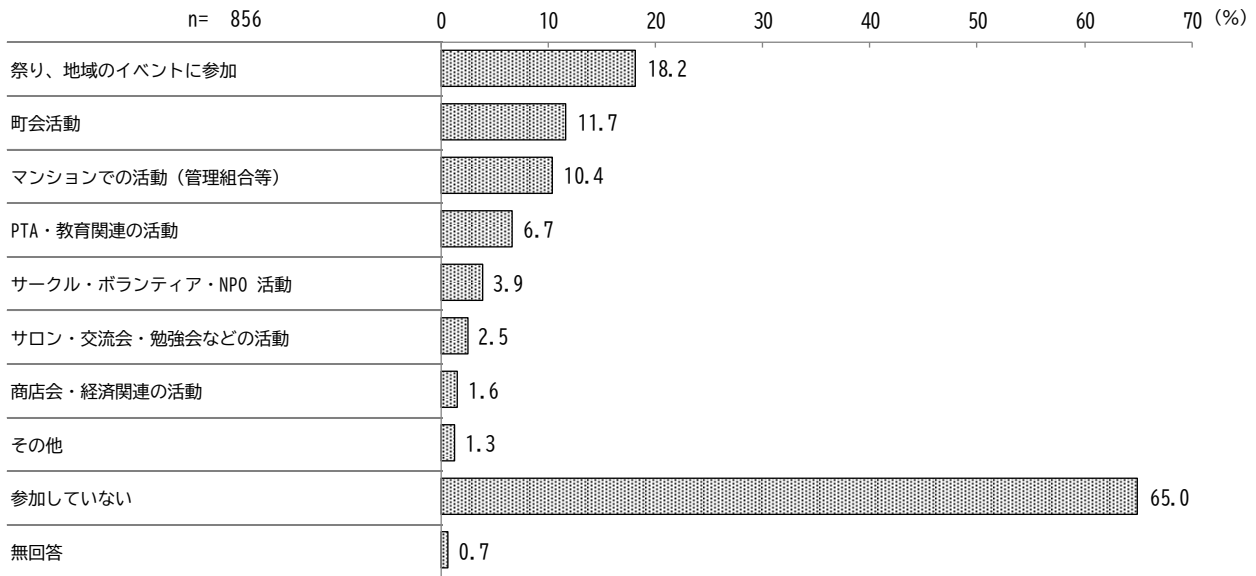


13. 地域コミュニティ

区内でのコミュニティ活動への参加状況

「参加していない」(65.0%)が6割台半ばと最も高くなっている。参加した活動の中では「祭り、地域のイベントに参加」(18.2%)が2割近くと最も高く、次いで「町会活動」(11.7%)、「マンションでの活動(管理組合等)」(10.4%)となっている。

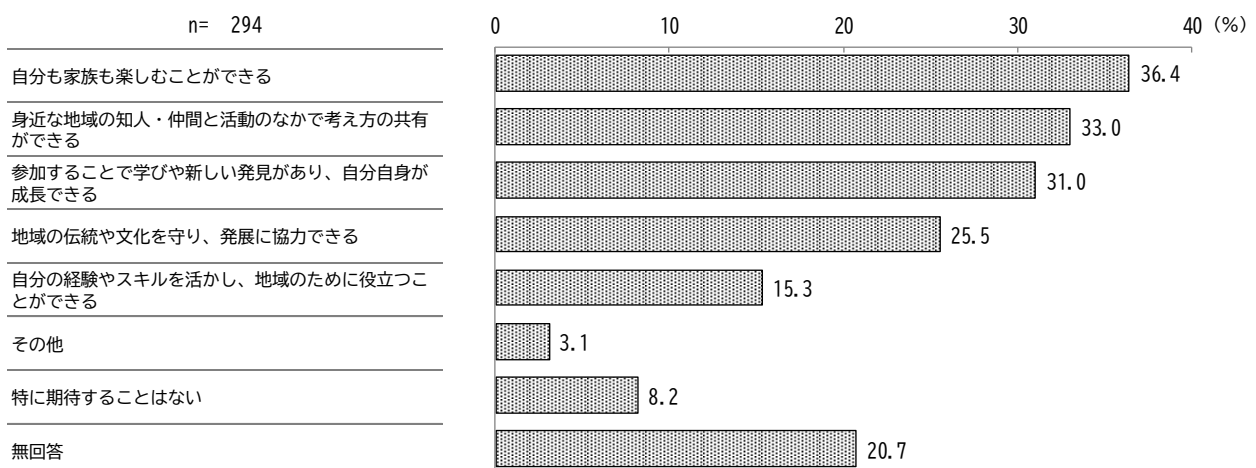
●あなたは、千代田区内でのコミュニティ活動に参加していますか。(〇はいくつでも)



コミュニティ活動に期待すること

「自分も家族も楽しむことができる」(36.4%)が3割台半ばを超えと最も高く、次いで「身近な地域の知人・仲間との活動のなかで考え方の共有ができる」(33.0%)、「参加することで学びや新しい発見があり、自分自身が成長できる」(31.0%)となっている。

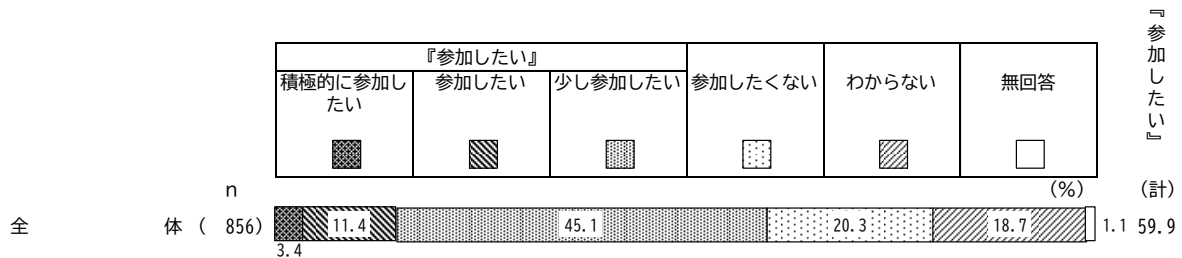
●あなたは、どんなことに期待してコミュニティ活動に参加していますか。下記から特に当てはまるものを3つまで選んでください。



今後のコミュニティ活動への参加意向

「少し参加したい」(45.1%)が4割台半ばで最も高く、これに「参加したい」(11.4%)、「積極的に参加したい」(3.4%)を合わせた『参加したい』(59.9%)は6割弱となっている。一方、「参加したくない」(20.3%)は約2割となっている。

●あなたはこれからのコミュニティ活動への参加について、どのように考えていますか。(○は1つ)



コミュニティ活動に参加したいと思うきっかけ

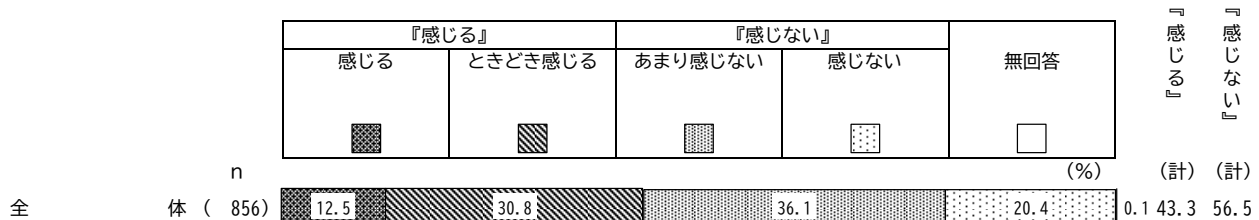
今後のコミュニティ活動への参加意向について「参加したくない」、「わからない」とお答えの方に、どうなればコミュニティ活動に参加したいと思うかを聞いたところ、115人(133件)の記入があった。記入された主な意見は、人間関係(30件)、時間がない(20件)、活動内容(18件)、その他(65件)などがあった。

14. 男女平等、人権

性別による不平等を感じることもあるか

「あまり感じない」(36.1%)が3割台半ばを超え最も高く、これに「感じない」(20.4%)を合わせた『感じない』(56.5%)は5割台半ばを超えている。一方、「感じる」(12.5%)と「ときどき感じる」(30.8%)を合わせた『感じる』(43.3%)は4割台半ば近くとなっている。

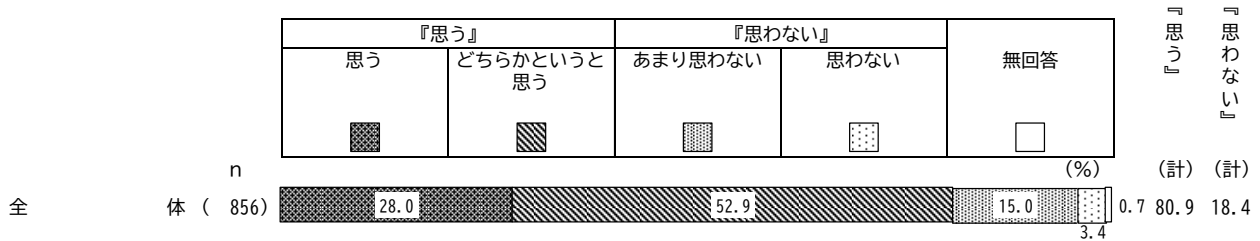
●あなたは、日常生活において、「性別によって不平等がある」と感じることはありますか。(○は1つ)



人権が尊重されている社会だと思うか

「どちらかと思う」と「思う」(52.9%)が5割強と最も高く、これに「思う」(28.0%)を合わせた『思う』(80.9%)は約8割となっている。一方、「あまり思わない」と「思わない」(3.4%)を合わせた『思わない』(18.4%)は2割近くとなっている。

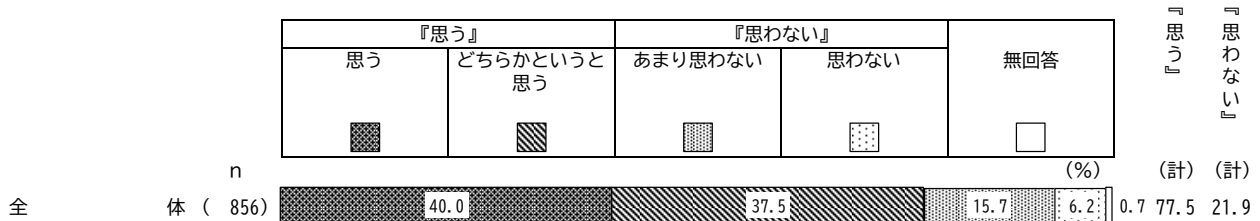
●あなたのまわりでは、人権が尊重されている社会であると思いますか。(○は1つ)



LGBTsについて正しく理解したいと思うか

「思う」(40.0%)が4割と最も高く、これに「どちらかと思う」(37.5%)を合わせた『思う』(77.5%)は7割台半ばを超えとなっている。一方、「あまり思わない」と「思わない」(6.2%)を合わせた『思わない』(21.9%)は2割強となっている。

●誰もが自分らしく生きるために、あなたはLGBTs(エルジービーティーズ)について正しく理解したいと思いますか。(○は1つ)



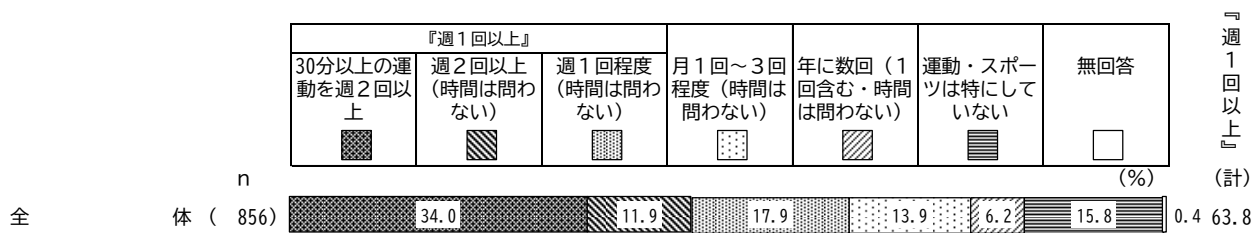
15. スポーツ実施率

運動・スポーツを行う頻度

「30分以上の運動を週2回以上」(34.0%)が3割台半ば近くと最も高く、これに「週2回以上(時間は問わない)」(11.9%)と「週1回程度(時間は問わない)」(17.9%)を合わせた『週1回以上』(63.8%)は6割台半ば近くとなっている。

●あなたは、この1年間で、散歩やウォーキングを含めてどの程度運動・スポーツを行いましたか。(○は1つ)

(○は1つ)

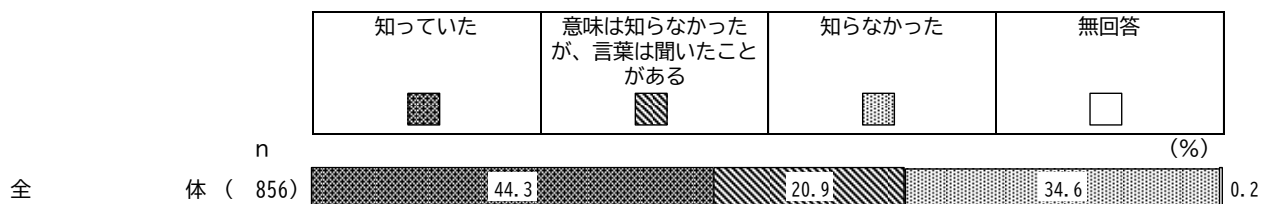


16. 生物多様性

生物多様性という言葉の認知度

「知っていた」(44.3%)が4割台半ば近くで最も高く、次いで「知らなかった」(34.6%)が3割台半ば近く、「意味は知らなかったが、言葉は聞いたことがある」(20.9%)が約2割となっている。

●あなたは、生物多様性という言葉の意味を知っていましたか。(○は1つ)

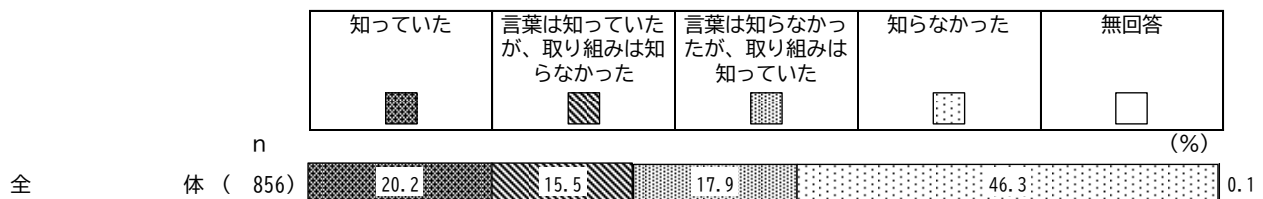


17. 気候変動適応

「適応策」の認知度

「知らなかった」(46.3%)が4割台半ばを超えと最も高く、次いで「知っていた」(20.2%)が約2割、「言葉は知らなかったが、取り組みは知っていた」(17.9%)が1割台半ばを超え、「言葉は知っていたが、取り組みは知らなかった」(15.5%)が1割台半ばとなっている。

- 地球温暖化の対策として、原因となる温室効果ガスの排出を抑制する取り組みを「緩和策」といい、地球温暖化により生じる影響に対処し、被害をできる限り小さくする取り組みを「適応策」といいます。あなたは、この「適応策」という言葉やその取り組みを知っていましたか。

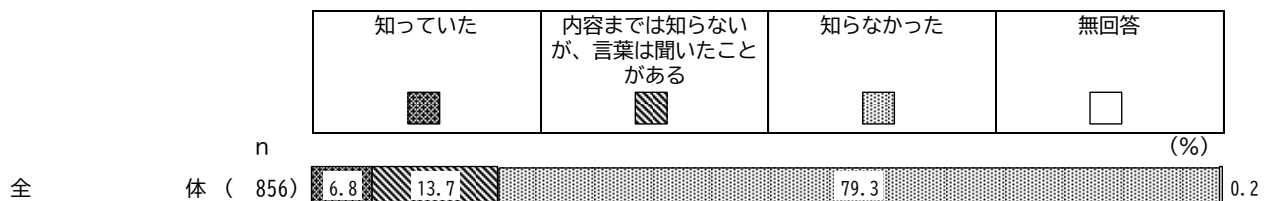


18. 2050 ゼロカーボンちよだに向けた取り組み

「2050 ゼロカーボンちよだ」の認知度

「知らなかった」(79.3%)が8割弱で最も高く、次いで「内容までは知らないが、言葉は聞いたことがある」(13.7%)、「知っていた」(6.8%)となっている。

- あなたは、「2050 ゼロカーボンちよだ」の内容を知っていましたか。(○は1つ)

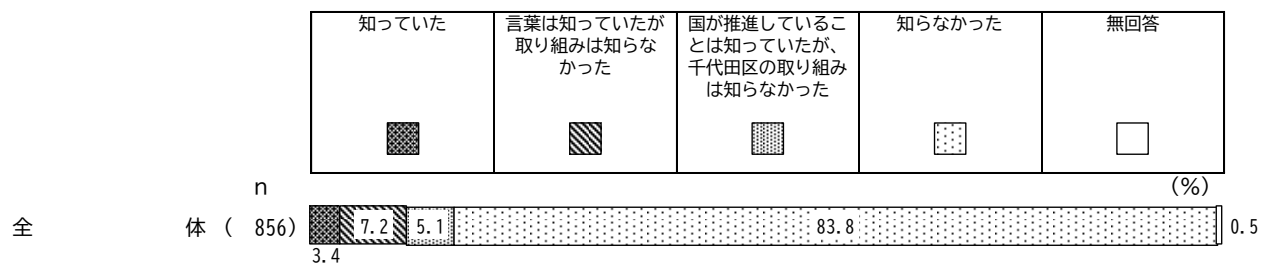


19. ウォーカブルなまちづくり

千代田区のウォーカブルなまちづくりの認知度

「知らなかった」(83.8%)が8割台半ば近くで最も高く、次いで「言葉は知っていたが取り組みは知らなかった」(7.2%)、「国が推進していることは知っていたが、千代田区の取り組みは知らなかった」(5.1%)、「知っていた」(3.4%)となっている。

●千代田区のウォーカブルなまちづくりについて知っていましたか。(○は1つ)



第 49 回
千代田区民世論調査（概要版）

□発行日／令和 5 年 2 月

□発 行／千代田区政策経営部広報広聴課

〒102-8688 東京都千代田区九段南 1 - 2 - 1

電話 03-5211-4173

□実 施／株式会社CCNグループ

〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町 3 - 7 - 4 KDX神田駅前ビル7階

電話 03-6262-9716



この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。